

日本農業気象学会近畿支部 2013 年度大会

プログラム

とき 2013 年 11 月 30 日 (土) 9:45~17:00

ところ 大阪府立大学 I-site なんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 2 丁目 1 番 41 号 南海なんば第 1 ビル 2・3 階

Tel 06-7656-0441 (代表)

<http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/map/index.html>

地下鉄大国町駅から徒歩 7 分, 南海なんば駅から徒歩 12 分

9:45~11:45 《一般研究発表》 会場: C 2

1. イネ水耕栽培システムが都市屋上の熱環境に与える影響
田中宣多・川島茂人・中村公人 (京都大)・濱 武英 (熊本大)
2. セダム緑化と保水性コンクリートが屋上面に及ぼす熱的影響の比較検証
柳田加奈子・山田宏之・青野靖之・植山雅仁 (大阪府立大)
3. 遠赤色光吸収フィルム下で育成したキュウリ実生のガス交換特性
徳田綾也子・渋谷俊夫・遠藤良輔・北宅善昭 (大阪府立大)・
増田篤稔・山崎麻衣子 (ヤンマー株)
4. Estimating potential and planning of bioethanol production from agro-residue
based on model predicted NPP in Ecuador
J. C. Garcia M., T. Machimura, T. Matsui and T. Miyauchi
(Osaka University)
5. 近畿での原発事故を想定した放射性物質の拡散予測
阿佐見俊介・川島茂人・中村公人 (京都大)
6. 福岡市の市街化区域における 8 月の気温分布について
高山 成 (大阪工業大)・吉越 恆 (近中四農研)・
山本晴彦・原田陽子 (山口大)
7. 京都における秋季に対する春季の復元気温推移の時間遅れ
青野靖之 (大阪府立大)
8. 毎正時気温あるいは日平均気温を用いた水田雑草ノビエ, ホタルイ,
コナギの発生時期および発育速度の推定
須藤健一 (日本植物調節剤研究協会)

12:00～13:15 《昼食》
《支部役員会》

13:15～14:00 《支部総会》 会場：C 2

14:00～17:00 《シンポジウム「生態系におけるバイオマスー自然生態系から都市圏生態系まで」》
日本農業気象学会近畿支部・生態工学会関西支部共催
会場：C 2

1. 「北極域における環境変動と炭素収支
ー温暖化は生態系バイオマスを増加させるか？」
植山雅仁 (大阪府立大 生命環境科学研究科)
2. 「様々な植生の生態系フラックスとバイオマス ー熱帯雨林から芝群落までー」
小杉緑子 (京都大 農学研究科)
3. 「関西電力 木質バイオマス資源利用への取組み」
松村宏治 (関西電力㈱ 電力技術研究所 環境技術研究センター)
4. 「都市域で発生するバイオマスの利用」
瀬山智博 (大阪府立環境農林水産総合研究所 環境研究部)

17:30 頃～ 《情報交換会》

【参加費など】

情報交換会に参加予定の方は、必ず支部幹事(青野)まで
E-mail でお申し込み下さい。

支部大会に参加される方	1,000 円(うち講演論文集(要旨集)代 500 円)
シンポジウムのみ参加される方	無料
情報交換会参加費	一般： 4,000 円， 学生： 2,000 円 (予定)

(会場などの情報については次頁を参照ください)

【会場へのアクセス】



I-site なんばまでのアクセス

南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南へ約 800m、徒歩約 12 分

地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約 1,000m、徒歩約 15 分

地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約 450m、徒歩約 7 分

地下鉄堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約 450m、徒歩約 7 分

南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ 420m、徒歩約 6 分

（ご注意）建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。

【お問い合わせ】

〒599-8531 堺市中区学園町 1 - 1

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 大気環境学研究グループ気付

日本農業気象学会近畿支部事務局 【支部幹事・青野靖之】

TEL 072-254-9431 （青野直通）

E-mail : aono@envi.osakafu-u.ac.jp